

森林施業に必要な設備の設置等に伴う保安林内立木伐採届出書の記載例

様式告示 15 規則第 60 条第 2 項の届出書の様式

保安林内立木伐採届出書

令和〇年 〇月 〇日

愛知県知事 殿

住所 名古屋市中央区丸の内〇〇-〇〇
届出人 氏名 〇〇〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法施行規則第 60 条第 2 項の規定により届け出ます。

保安林の指定の目的	土砂の流出の防備、公衆の保健 ※1
森林の所在場所	〇〇市〇〇町大字〇〇字〇〇 111-1、111-2、112 ※2
伐採の目的	森林管理用の作業道及び木材集積作業ヤードの設置に伴う 支障木の伐採のため ※3
伐採を開始する日及び 伐採を終了する日	開始 令和 〇年 〇月 〇日 終了 令和 〇年 〇月 〇日 ※4
伐採面積	〇.〇〇〇〇ha
伐採の方法（皆伐・択伐・間 伐の別）並びに伐採す る立木の樹種及び年齢	皆伐 スギ、ヒノキ 50~80年生
備考	<連絡先> 住所 460-0002 名古屋市中央区丸の内〇〇-〇〇 担当者 〇〇〇〇株式会社名古屋支店〇〇部〇〇課 〇〇〇〇 電話 052-123-4567

<記載上の注意事項>

※1 指定の目的は保安林の種類によって変わります（水源の涵養、土砂の崩壊の防備など）。管轄の事務所にお尋ねください。

※2 地番が複数ある場合はすべて記入してください。

※3 目的に応じて記載してください。

危険木伐採の場合 例：道路（住宅）に被害を与える恐れのある危険木伐採のため

※4 伐採開始日の2週間前までに提出してください。

注意事項

- 1 伐採面積は、ヘクタールを単位とし、小数第4位まで記載すること。
- 2 備考欄は、規則第60条第1項第6号、第8号、第9号の規定による届出に係る立木の伐採をしようとする場合にあっては、次の事項を記載すること。
 - (1) 皆伐による伐採をしようとする場合にあっては、植栽によらなければ的確な更新が困難と認められる伐採跡地の面積
 - (2) 伐採跡地について行う植栽の時期
- 3 規則第60条第1項第7号の規定による届出を行う場合、森林法第11条第5項の認定に係る森林経営計画(以下「森林経営計画」という。)に基づく森林施業に必要な設備を設置するための立木の伐採については、当該森林経営計画の写しが添付されている場合に限り、当該森林経営計画の計画期間内の立木の伐採について、次により一括して記載することができる。
 - (1) 森林の所在場所欄には、森林経営計画に基づき森林施業を行う森林の所在場所を記載すること。
 - (2) 伐採の目的欄には、「森林経営計画に基づき行う林産物の搬出その他森林施業に必要な設備を設置するため」と記載すること。
 - (3) 伐採を開始する日及び伐採を終了する日欄には、立木を伐採して設置する設備ごとに、当該設備並びに当該設備を設置するための伐採を開始する日及び伐採を終了する日を記載すること。ただし、添付されている森林経営計画によって当該設備を設置するための立木の伐採の時期が明らかな場合（森林法第34条第2項の許可を要する土地の形質の変更を伴う設備を設置するための立木の伐採をする場合を除く。）には、「添付する森林経営計画に記載されている当該設備を設置する森林についての伐採等の時期のとおり」と記載することができる。
 - (4) 伐採面積欄は、添付されている森林経営計画及び図面によって明らかな場合には、記載を省略することができること。
 - (5) 伐採の方法(皆伐、択伐、間伐の別)並びに伐採する立木の樹種及び年齢欄は、添付されている森林経営計画によって明らかな場合には、記載を省略することができること。
 - (6) 備考欄には、森林経営計画の計画期間を記載すること。
- 4 添付する森林の位置図及び区域図の様式は、規則第48条第1項の申請書の様式のイの申請書に添付する森林の位置図及び区域図の様式に準ずること。